

参画 NEWS

2018.3 Vol.42

- 《NPO 法人性暴力被害者支援センター・ひょうごの活動紹介》
NPO 法人性暴力被害者支援センター・ひょうご
- 2018 年度尼崎市女性センター事業について
- 浜矩子の経済集中講座（報告）
- 2018 年あまがさき女性フェスティバルに参加（報告）
- シネマ & BOOK
- インフォメーション



(寄稿)

《NPO 法人性暴力被害者支援センター・ひょうごの活動紹介》

NPO 法人性暴力被害者支援センター・ひょうご
事務局長 福岡ともみ

私たちは2013年4月に兵庫県で初めて開設した、性暴力被害者ワンストップ支援センターです。2015年から県立尼崎総合医療センター内に事務局を置き、「性暴力被害にあった人により良い支援を提供する」と共に「誰もが安心して暮らすことのできる、性暴力のない社会を作る」ことを理念として活動しています。

性暴力の現実

「女性の約15人に1人が異性から無理矢理に性交された経験がある」と内閣府の調査(2015年公表)が明らかにしました。被害にあった人のうち74.4%は「加害者と面識があった」、13.7%が「中学卒業までに受けた」と答えています。「顔見知りから子どもの頃に加害を受けている」女性が少なくないという現実が浮き彫りになりました。この調査は女性のみを対象としていますが、被害は男性や性自認、性的指向に関係なく起きています。2013～15年度の3年間で、支援センター・ひょうごに支援を求めて来られた69人のうち3人は男性でした。

WHO(世界保健機構)では性暴力を「強制や脅し、身体的暴力による性的な行為及びそれを得ようとする行為すべてであり、加害者はいかなる人も含まれ、どのような環境における被害も含まれる」と定義しています。相手の気持ちを無視し「体のことだからかう、裸やキス、セックスの写真を撮る、着替えやトイレや入浴を覗く、抱きつく、キスする、体を触る、触らせる、AVや性行為を見せる」ことや「避妊に協力しない、中絶を強いる」など、性を使って相手の人格を踏みじめる言動が性暴力です。性暴力はリプロダクティブ・ヘルツ/ライツ(性と生殖の健康と権利)の侵害にほかなりません。

一方で「挑発するような格好をしているから」「嫌なら抵抗できるはず」「早く忘れたほうがいい」など、社会には「無意識の偏見」が根を張っています。どの言説も、性暴力がトラウマ体験であり、存在を全否定する行為であることを覆い隠します。直接の被害だけでなく「無意識の偏見」も当事者を傷つけるのです。

支援の実際

私たちは被害にあった人にそっとよりそい、お話を聴き、心身への影響や支援の情報を伝えながら話し合っていきます。何より意志とペースを尊重します。それは性暴力がこころとからだに衝撃をあたえるものであり、被害にあった人の意に反した行為だからです。家族や身近な人など支えとなる人へのサポートもしています。

具体的には、電話・メール・面接での相談、連携する県立尼崎総合医療センターでの医療的支援と病院、法律相談への付き添い、心理、福祉など希望のサポート先の紹介、そして経済的な理由で妊娠や性感染症等の心配を抱えたまま受診できないでいる当事者のための「サポート・バック」支援をしています。また公開講座、講師派遣、学校での性教育を通して、被害後のケアと加害予防の重要性を伝えています。2016年にはネット上で県内の被害別、時間経過(急性期、中長期)別、地域別に社会資源を一覧できる「性暴力被害者のためのバーチャル・ワンストップ支援センター」というサイトを立ち上げました。(「サポート・バック」「性暴力被害者のためのバーチャル・ワンストップ支援センター」の詳細はHP <https://1kobe.jimdo.com/>をご覧ください)。

支援のあとは常に振り返り、「どんな対話ができていたか」「安心な場になっていたか」など悩むこともしばしばです。でも私たちは「救済主」ではなく「共に在る者」、当事者をリスペクトし回復への環境を整えるという役割を、気負わず担っていきたくと思っています。ユーモアを忘れず、仲間たち、応援してくれる皆さんと共にがんばります。これからもよろしくお願ひします。

NPO 法人性暴力被害者支援センター・ひょうご
ホットライン Tel 06-6480-1155 (月～金 9時半～16時半)
メールでの相談はホームページ <https://1kobe.jimdo.com/> からどうぞ

《尼崎市女性センター・トレピエ 2018 年度事業について》

尼崎市女性センター・トレピエ
事業コーディネーター 岩田さやか

尼崎市女性センター・トレピエは、女性のための相談事業、資格取得・スキルアップ講座等の就労支援、男女共同参画セミナー、女性のためのココロとカラダセミナー、地域連携事業（デートDV防止講座、男女共同参画の視点を持った防災講座、男女共同参画講座）、情報発信等、一年を通して社会のニーズに合わせた事業展開を予定しています。

2018 年度の尼崎市女性センター・トレピエ事業の重点項目は、「男性のワーク・ライフ・バランスの見直しと推進」です。男性の働き方や男女共同参画の意識の啓発はとても重要なテーマのひとつです。



2017 年度男性セミナー
男性料理講座
～今日から作れる！時短料理



2017 年度男性セミナー
パパの家事は家族を救う！
～より良いパートナーシップのために～

若い子育て世代では男女ともに、「男性も、女性も、働きながら、家事・育児をする(したい)」と考える人が増えています。産休・育休制度を利用しながら働き続ける女性が増加し、2016 年の共働き世帯数は 1,129 万世帯で、専業主婦世帯 664 万世帯の 1.7 倍に達しています。また、中学校家庭科が男女必修になってから 30 年が経ちました。

若い世代の意識は、男女ともにパートナーのことを、「ともに働き、家事・育児も担う者」だと思っています。しかし、残念ながら、社会・職場の労働環境や価値観は、まだまだ仕事重視で、特に男性は長時間労働を強いられることが多く、本人が望んでいても家事・育児・介護や、地域活動の時間が取れない状況があります。

今年の男女共同参画週間事業は 7 月 7 日（日）「ぶっちゃんけ夫婦ーク（めおトーク）」を開催します。露の団姫さんと豊来家大治朗さん夫婦に講演をしていただきます。夫婦で協力して子育ても仕事もしていらっしゃるおふたりから、楽しく男女共同参画やワーク・ライフ・バランスについて考えます。

地域連携事業のひとつとして、園田学園女子大学地域連携機構とのつながりプロジェクトは、3 年目も継続が決まりました。園田学園女子大学 2 年生と一緒に 1 年間学んでいきたいと思います。テーマは、「尼崎の女性センターを知り、男女共同参画について考える（テーマ デートDV）」。デートDVは大学生にとって、とても身近な問題です。12 月のあまがさき女性フォーラムでのワークショップ運営と発表に向けて取り組みます。



2017 年度 男女共同参画週間事業
防災・復興に男女共同参画の視点を
～基調講演と稲村和美市長対談
「これからの地域防災活動」～

その他、たくさんの事業や講座を予定しております。みなさまの参加・参画をお待ちしております。どうぞよろしくお願いいたします。

《事業報告》

浜矩子の経済集中講座

どうなる？わたしたちの暮らし～混迷の世界経済、日本経済の中で～

講師： 浜矩子（同志社大学大学院ビジネス研究科教授／エコノミスト）

開催日時： 3月10日（土）13：30～15：30

会場： 尼崎市女性センター・トレピエ（ホール）

主催： 尼崎市女性センター・トレピエ 指定管理者 NPO 法人男女共同参画ネット尼崎

今回は兵庫県政150周年県民連携事業の助成を受け参加費無料で実施しました。当初80人定員で募集したところ倍の申込みがあり、参加人数175人となりました。経済・政治の分野への女性の参画が非常に少ない日本の現状があります。難しいとってしまう経済に興味を持ち、経済の切り口で社会事象を見ていく力をつけようという趣旨で企画をしました。半分以上が女性の参加で大変熱心に講義を聞いておられ、関心の深さを感じました。まさに混迷を深める日本、世界の経済・政治の状況を市民の立場でどのように見ていけば良いのか、同じ思いをもって参加されたことがアンケートからも伺えました。



講演の中で、そもそも経済活動とは、人間を幸せにする営みであり、人間にしかできない営みである。そうでなければ経済活動とは言えない。人のために涙することができる人々の営みである。しかしこのバランスがくずれ人々が「呼吸困難」に陥った時に回復をさせる役目が政策である。経済と政策の基本的な関係を押さえたうえで、次々と起こってくる社会事象や金融政策どう見るべきか。今は政策自体が呼吸困難をおこす原因をつくっている。個別の政策だけを見るのではなく「森全体を見る」こと、その裏側にあるものをきちんと見抜いていくこと、など経済や政治状況を見極めていくときのポイントをお話いただきました。

女性が経済や政治の分野あるいは「政策決定の場」へ参画をしていくために、今後もこのような機会を持っていきたいと思った次第です。

（内田記）



あまがさき女性フェスティバルに参加

〈3月3日（土）・4日（日）〉

法人としてフェスティバルに参加。ブローチづくりと販売、プリザーブドフラワーの販売、そして「わくわく」や「もよもや」を形にしてみるというワークをしました。そのワークは、紙コップなどを使って色を塗ったり、切ったり、毛糸を貼り付けて作品にするというもの。「何するの？」と興味を持って下さった方や、子どもたちが参加。子どもの集中力、発想の柔軟さ、表現力に脱帽でした。子ども達は、自分の作品を持ち帰ったため、展示作品とすることはできませんでした。

（三谷記）





*** シネマ ***

『ブラックパンサー』(アメリカ/2018/134分)

監督：ライアン・クーグラー

出演：チャドウィック・ボーズマン マイケル B・ジョーダン他

ワカンダはそこでしか産出されないビブラニウムを利用した超ハイテク王国という設定である。その王が超人的力を持つブラックパンサーである。父王が亡くなり、若き王となったティチャラは世界の有り様とワカンダの国の有り様のなかで悩めるスーパーヒーローだ。前半はワカンダの秘密を知り、前王を殺した悪逆非道の白人クロウとの対立というストーリーで派手なアクションシーン満載である。しかし唐突に、あっけなくその白人は、殺される。もうひとりの対立者として、アメリカに一人残された前王の弟の息子エリック・キルモンガーが、登場する。彼は、ワカンダは助ける技術があるにかかわらず、苦しむ人々を見捨てたといはなつ。彼の登場により、ストーリーは、世界を暴力で救うのか、知恵で救うのかという闘いになる。彼の痛みを感じながらも、悩めるティチャラは暴力を否定する。

また女性の描かれ方がいい。若きブラックパンサーの周りを固め、彼を守る女性たちである。恋人ナキア、科学者の妹シュリ、王の親衛隊のオコエと、みんな自立し確固たる信念を持ち強い。守られる女性ではなく、スーパーヒーローを守る女性という設定である。ワカンダ以外の国をみた恋人ナキアは、ワカンダの閉鎖性を批判し、難民受け入れを進言する。親衛隊のオコエは恋人と反目しても自身の信念を通す。みんなかっこいいのである。

おまけ映像に、ティチャラが国連で演説しているシーン「ワカンダは持っている技術で世界を救う手助けをする」。また難民らしき子どもが街なかを楽しそうに歩いているシーンもあった。

出演者のほとんどが黒人である。原作は公民権運動のさかんな時代に書かれたというコミックらしい。ただファンタジー映画であり、アクションヒーロー映画である。トランプが大統領になってからアメリカ国内でも、世界でも分断が止まらない。それをファンタジー映画的手法で、アクション娯楽映画的手法で、壁を作らず、世界は、ともに手をつないで共生しなければならないと示唆している。(松本千佳子)

*** B O O K S ***



『「赤毛のアン」の秘密』

小倉 千加子 著 岩波書店 2004年

日本で高い人気を誇る「赤毛のアン」。なぜか1908年に出版された少女向け小説が、日本においては少女たちに長く読みつがれており、中にはアンの世界に浸りたいために、プリンス・エドワード島まで行ってしまう人まで。本国カナダではそれほど読まれていないのに。これは日本女性の心性を解明につながるのではないかと著者は「アン」の謎に迫ります。モンゴメリの人生を知り、それを通してアン の行動の意味を読み解いていく構成になっています。

私は「赤毛のアン」を読んではいましたが、著者の生き方やその苦悩、時代背景などに思いをはせることはありませんでした。実はヴァージニア・ウルフとほぼ同世代。その時代の葛藤についても、詳しく書かれています。家庭の天使となることが義務付けられ、それに反することなど思いもしない一方、女性という枠組に、作家である自分は組み込まれたくないというモンゴメリの葛藤が、その作品や日記から読み取れると著者は続けます。

「赤毛のアン」を読んだことがない方も、大好きな方も、すっかり忘れてしまった方も、「赤毛のアン」シリーズを片手にスリリングな読書体験をしてみたいかたがでしょう。(米田美和子)

* この本は、尼崎市女性センター・トレピエ「情報資料室」にて貸出できます。

2018年度 春から夏の講座一覧

	講座名・内容	開催日	受講料
男女共同参画セミナー・講座	読書でリラックスタイム	毎月1回 第3水曜日 10:00~12:00	無料
	パパのための読書でリラックス	6月2日(土) 10:00~12:00	無料
	絵本でほっこり in カフェ・テレビエ※	毎月1回 第1火曜日 10:00~11:00 (5月は第2火曜日)	500円
	男女共同参画市民企画講座	(募集期間) 3月4日~5月13日	—
	DV被害に遭った女性のための 気づきと回復の講座&語り合い	5月11日~12月7日第2・4金曜日 全15回 10:00~12:00	講座 無料 語り合い 無料
	保育に携わる人のためのスキルアップ講座※	6月2日(土) 13:00~16:00	無料
	出張! 女性のための働き方セミナー	6月予定1回	無料
	平成30年度男女共同参画週間記念事業「ぶっ ちゃけ夫婦一く(めおとーく)」	7月7日(土) 13:30~15:30 講師 露の団 姫 豊来家大治朗	無料
	みんなのサマーセミナー(デートDV)※	8月4日(土) 予定	無料
	パパといっしょにクッキング	8月予定	無料
	じんけんスタディツアー	8月予定	無料
資格取得講座・ スキルアップ	女性のための学び直しパソコン講座 ワード夜間コース	水・金曜日 18:30~20:30 各コース4回 入門5月9日~18日、初級5月30日~6 月8日、中級6月20日~29日、応用7月 6日~13日	1コース 6,500円
	女性のための学び直しパソコン講座 エクセル土曜コース	土曜日 13:30~17:30 各コース全2回 入門5月12日・19日、初級6月2日・9 日、中級6月23日・30日、応用7月14 日・21日	
	FP技能士3級資格取得講座	6月16日~7月28日(土)全6回 13:00~17:00	22,000円
	介護事務管理士資格取得講座	9月21日~11月9日(火・金)全15回 10:00~12:00	未定
	簿記3級資格取得講座	11月~2019年2月予定	未定

※の講座には保育はありません

おねがい!!

特定非営利活動法人男女共同参画ネット尼崎は、男女平等推進や子どもの権利尊重を
テーマに活動を行っています。ぜひ、活動趣旨に賛同いただき、会員になってください。

<目的>

地域住民に対して、男女平等推進に関する事業、並びに子どもの権利尊重に関する事業を行い、すべての人が個として自立し、人権が尊重され、性による差別を受けることのない社会の実現に寄与するとともに、市民参画と協働のまちづくりを行なうことを目的とする。

発行日 2018年3月発行

発行者

特定非営利活動法人男女共同参画ネット尼崎

尼崎市潮江3-4-18 TEL06-6499-5486

<http://sankakunet-amagasaki-npo.com/>